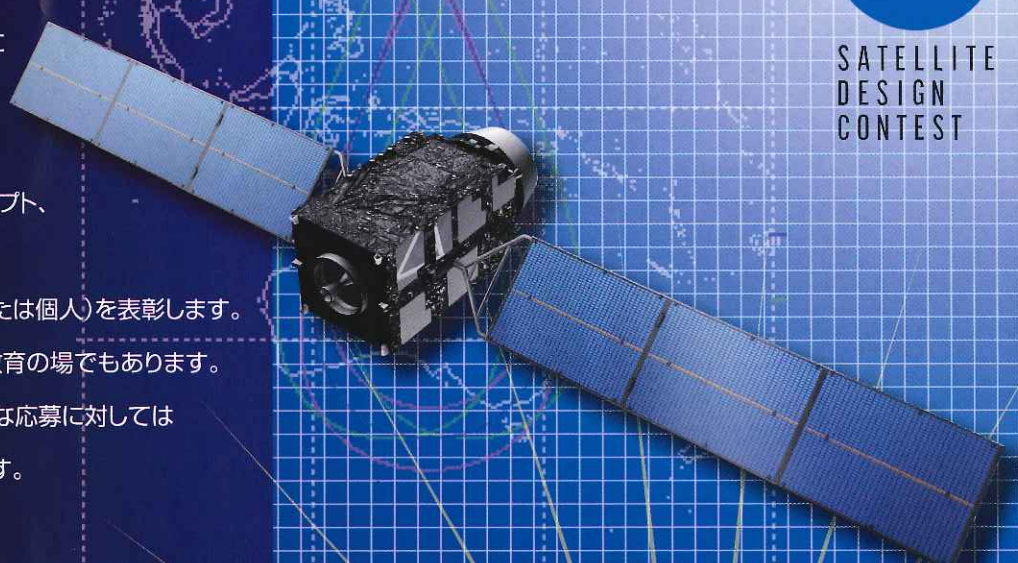
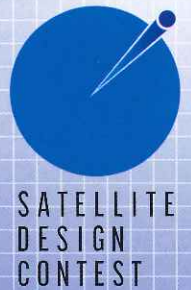


本コンテストは、全国の大学院、大学及び高等専門学校の学生及び高等学校の生徒を対象としており、宇宙に係わる基礎・応用研究を積極化する機会を提供し、併せて我が国の宇宙開発のすそ野の拡大に寄与しようとするものです。

学生の自由な発想による小型衛星をはじめとする様々な宇宙ミッションのコンセプト、アイデア、設計構想等を全国から募集し、審査の上優秀な作品を寄せたグループ(または個人)を表彰します。本コンテストは、衛星開発の専門家による教育の場でもあります。この観点から、学生の衛星設計への挑戦的な応募に対しては適切な指導を行い、再挑戦も期待しています。



衛星

第18回

設計

The 18th Satellite Design Contest 2010

コンテスト作品募集

<http://www.jsforum.or.jp/event/contest/>

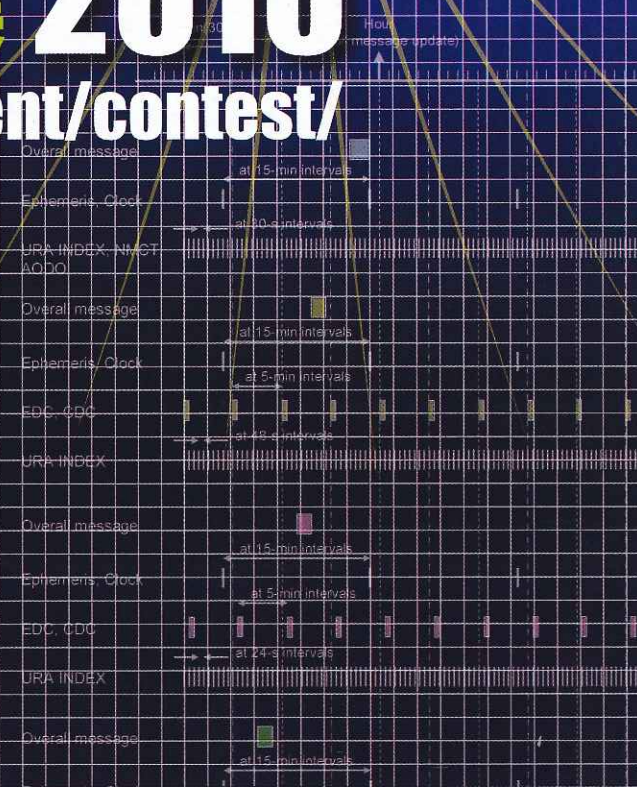
主催: 日本機械学会、日本航空宇宙学会、
電子情報通信学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、
日本天文学会、宇宙航空研究開発機構、
宇宙科学振興会、日本宇宙フォーラム

後援: 文部科学省、総務省

■参加登録受付期間

平成22年4月1日(木)~5月28日(金)

※参加登録に関する詳細は裏面を参照してください。



衛星

第18回

設計

コンテスト作品募集

The 18th Satellite Design Contest 2010

応募資格・参加登録方法

◆募集部門:「設計の部」、「アイデアの部」、「ジュニアの部」

「設計の部」、「アイデアの部」は大学院、大学、高等専門学校等の学生のグループ、「ジュニアの部」は高校生のグループを対象とします(グループの場合は指導教官を含んでも構いません。また、異なる学校等の学生からなる合同チームでも構いません。また、全ての部門で個人参加も可能です)。

応募作品は、過去に応募し、一次審査(書類審査)で落選した作品であっても、指導等を加味し再度検討を重ねて改良したのものについては、新たな応募として認めます。

参加の登録は規定の登録様式を使用して、平成22年5月28日(金)までに行ってください。募集要項及び参加登録様式は専用ホームページ

<http://www.jsforum.or.jp/event/contest/>からダウンロード頂くか、e-mailまたはFAX等の手段で氏名、学校名、送付先(e-mailアドレスor学校or自宅など)、電話番号をご記入の上、下記事務局まで請求して下さい。

参加登録料:3,000円

設計条件

<設計の部>

(1)制約条件:

【質量】50kg以下

【形状】打上げ時、50cm×50cm×50cmの空間に収まるようにして下さい。

【打上げロケット】H-IIAロケット - 打上げ環境は「衛星設計コンテスト技術資料」を参照して下さい。

(2)対象: 課題を設けず、軌道条件は自由とします。

(3)衛星は打上げロケットから分離されるものとします。上記の制約条件をもとに衛星システム全体の設計を行ってください。

<アイデアの部>

(1)制約条件: 制約は特に設けません。大きさや重量は、小型ロケット、H-IIAロケット、スペースシャトル、国際宇宙ステーションなどが利用できることを限度とします。

(2)対象: 人工衛星にこだわらず、打上げロケット機体の利用、弾道飛行ミッション、月・惑星探査、衛星搭載機器、国際宇宙ステーション、あるいはスペースシャトル搭載実験等、幅広く宇宙を利用するものであれば、何でも結構です。

(3)詳細な設計は必要ありませんが、提案したアイデア実現のための技術的根拠を明らかにして下さい。

<ジュニアの部>

(1)制約条件: 制約は特に設けません。大きさや重量は、小型ロケット、H-IIAロケット、スペースシャトル、国際宇宙ステーションなどが利用できることを限度とします。

(2)対象: 人工衛星にこだわらず、打上げロケット機体の利用、弾道飛行ミッション、月・惑星探査、衛星搭載機器、国際宇宙ステーション、あるいはスペースシャトル搭載実験等、幅広く宇宙を利用できるものであれば、何でも結構です。

スケジュール

参加登録受付 平成22年4月1日(木)~5月28日(金)

作品(書面)応募受付 平成22年5月10日(月)~7月15日(木)必着

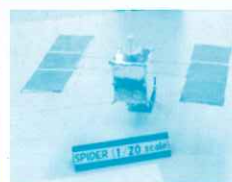
第1次審査結果発表 平成22年8月下旬

最終審査 平成22年11月20日(土)

開催場所: 静岡科学館 る・く・る 静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ8~10階

☆本年の最終審査会は、平成22年11月17日~19日に静岡市のグランシップで開催される、第54回宇宙科学技術連合講演会と共同で企画運営されます。

第17回衛星設計コンテスト 最終審査会受賞作品



アイデア大賞
小惑星サンプル回収機「SPIDER」
東京工業大学



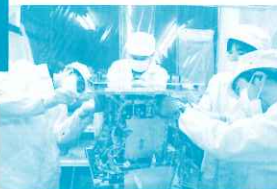
最優秀模型賞
SPACE OFURO
日本大学

「衛星設計コンテスト」は 衛星開発の登竜門

衛星設計コンテストで過去数度の受賞の実績を持つ東京大学及び東北大学が開発した小型衛星が、JAXAの温室効果ガス観測衛星「いぶき」(GOSAT)の相乗り衛星として平成21年1月にH-IIAロケットで打ち上げられました。他にも、香川大学や都立産業技術高等専門学校の衛星も一緒に打ち上げられています。皆さんの夢の実現に向けて、本コンテストが微力ながらお手伝いします。



東京大学の衛星「PRISM」



東北大学
「スプライト観測衛星」を
開発中の模様

申込・問い合わせ先

衛星設計コンテスト事務局

〒100-0004

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル7階
(財)日本宇宙フォーラム内 武石

Tel:03-5200-1302 / Fax:03-5200-1420

E-mail: satcon18@jsforum.or.jp